

羽曳野市公共施設等総合管理計画 アクションプラン

(第1期 平成29年度～令和8年度)

平成29年12月
(令和3年12月改訂)



羽曳野市

目 次

1	アクションプランの対象施設と計画期間	1
2	第1期アクションプランの基本的方針	2
3	第1期アクションプランの内容	3
4	建築物の現状について	6
5	施設分類ごとの取り組み施設の選定	21
6	第1期アクションプランの取り組み	27
7	第2期アクションプランに向けて	35

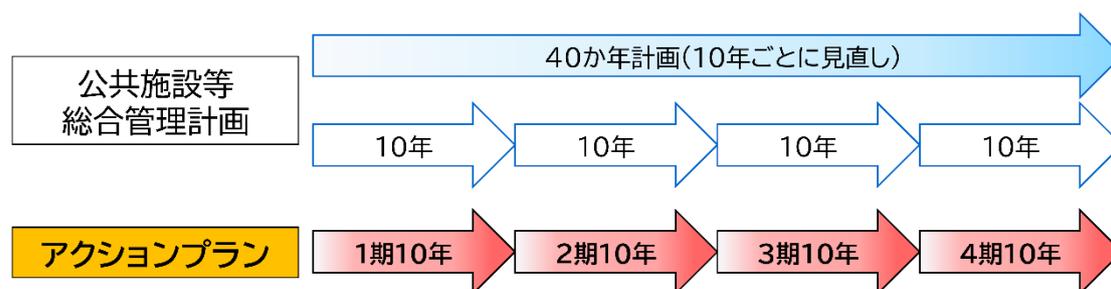
1 アクションプランの対象施設と計画期間

本市では、老朽化問題に直面している公共施設やインフラ施設等の計画的な更新をはじめ、施設総量の適正化、投資的経費の平準化、維持管理コストの低減化等の指針を定めた「羽曳野市公共施設等総合管理計画」(以下、「総合管理計画」という。)を平成28年3月に策定しました。

本アクションプランは、総合管理計画の計画期間40か年を4期に分け、10年間を1期とした公共施設等の個別施設計画として策定するものです。

対象施設は、公共施設及びインフラ施設(上水道施設、下水道施設を除く)とし、計画期間中に取り組んでいく施設を施設分類ごとに選定し、整備手法、スケジュール等を示します。

図表1 アクションプランの計画期間



2 第1期アクションプランの基本的方針

公共施設等マネジメントの理念は、「公共施設等全体を羽曳野市の貴重な財産ととらえ、問題意識を持って、戦略的な取組をめざす」ことであり、その目的は、「市民サービス水準と将来の財政負担の均衡を重視し、計画的な整備や維持管理により、公共施設等の最適な配置を実現する」ことであると総合管理計画 40 頁に示されています。

また、その理念と目的を実現するための公共施設等の管理に関する基本的な考え方は、総合管理計画 44 頁に「予防保全による管理体制と施設の長寿命化」「公共施設総量の削減・抑制と変化する市民ニーズとのバランス」「公共施設等マネジメントに向けた行政運営と公民連携」と示されています。

第1期アクションプランでは、これらを含め、特に以下の項目について検討し、将来にわたって持続可能な施設管理に取り組みます。

(1) 安全性に配慮した施設管理

市民が安心して施設を利用できるよう、耐震化等による安全性を重視することにより、緊急、不測の災害に対応可能な施設管理をめざします。

(2) 投資的経費の平準化

総合管理計画 38 頁において示された投資的経費の設定額は年 22 億円であることから、計画期間中の投資的経費の合計額を 220 億円以内とするとともに、可能な限り年度間の平準化をめざします。

また、従来の事後的な保全から定期的・計画的な予防保全への転換を図り、長期的な投資的経費の総額削減に努めます。

(3) 中長期的観点からの施設総量の最適化

「羽曳野市人口ビジョン」で示された、本市がめざすべき人口の将来展望によれば、平成 27 年からの 40 年間で 20%の減少に留まるように取り組むことと定められています。このことから、公共施設の延床面積等について、今後 40 年間で 20%の縮減を目標とします。

目標実現に向け、市民ニーズとのバランス等を図りながら集約化、複合化、廃止について検討します。

3 第1期アクションプランの内容

第1期アクションプランでは、図表2に示した施設分類ごとに取り組みの方向性を示した上で、計画期間中に取り組む施設を選定します。

また、選定された施設については、整備手法（大規模改修、建替、移転をいう。）及び施設総量最適化のための手法（集約化、複合化、廃止をいう。）について検討します。

取り組む施設の優先順位については、耐震性、施設の老朽度合い等を勘案して決定します。

なお、経費については、資産形成につながる投資的経費の検討のみとし、維持補修費、修繕費、その他需用費等は、検討の対象外とします。

図表2

施設分類	主な施設名
行政系施設	市役所本館
	支所
	市役所別館・総合福祉センター
市民文化系施設	羽曳が丘コミュニティセンター（MOMOプラザ）
	丹比コミュニティセンター（丹治はやプラザ）
	東部コミュニティセンター（石川プラザ）
	市民会館
	緑と市民の協働ふれあいプラザ（エコプラザはにふ）
	恵我之荘集会所及び恵我之荘老人いこいの家
	人権文化センター
	古市集会所及び古市老人いこいの家
	陵南の森総合センター
	生活文化情報センター（LIC はびきの）
	白鳥児童館
	青少年児童センター
	青少年センター（古市複合館内）
	陵南の森公民館（陵南の森総合センター内）
	陵南の森図書館（陵南の森総合センター内）

施設分類	主な施設名
市民文化系施設	羽曳が丘図書館（羽曳が丘コミュニティセンター内）
	古市図書館（古市複合館内）
	丹比図書館（丹比コミュニティセンター内）
	中央図書館（生活文化情報センター内）
	東部図書館（東部コミュニティセンター内）
	文化財課作業所・展示施設
	陵南の森生きがい情報センター
	はびきの庵円想
スポーツ・レクリエーション系施設	市民体育館
	市民プール
	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場
	総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）
	グレープヒルスポーツ公園
	中央スポーツ公園
	茶山テニスコート
	羽曳が丘西北公園テニスコート
	駒ヶ谷テニスコート
	峰塚公園
	駒ヶ谷駅西側公園（コロコロふれあいパーク）
	道の駅 しらとりの郷・羽曳野
保健・福祉施設	高年生きがいサロン（2号館、3号館、5号館、6号館）
	保健センター
	向野老人いこいの家
	埴生南老人いこいの家
	いきいきワークプラザ2号館
	シルバーワークプラザ
	生活介護事業所
	陵南の森老人福祉センター（陵南の森総合センター内）

施設分類	主な施設名
子育て支援施設	古市複合館（古市みらい館）
	子育て支援センターむかいの（向野保育園内）
	子育て支援センターふるいち（古市複合館内）
	留守家庭児童会 古市南教室（古市南小学校内）
	留守家庭児童会 羽曳が丘教室（羽曳が丘小学校内）
	留守家庭児童会 埴生南教室（埴生南小学校内）
	留守家庭児童会 丹比教室
学校教育系施設	小中学校、義務教育学校、幼稚園、保育園
	認定こども園こども未来館たかわし
	第1学校給食センター・第2学校給食センター
市営住宅	市営住宅
その他施設	南食ミートセンター
	向野共同浴場
	育苗施設
インフラ施設	道路施設
	公園施設



4 建築物の現状について

延床面積が 100 m²を超える建築物について、現況（令和3年4月1日現在）を整理したものが図表3です。建築物については、耐震性、建築年等を勘案し、第1期アクションプランの計画期間中に取り組む施設を選定します。

なお、表中の項目に掲げる語句の説明は、次のとおりです。

① 「耐用残年数」について

総合管理計画において行った「予防保全型の維持管理による長寿命化効果を反映した更新費用を推計するためのシミュレーション」内で想定耐用年数として設定した「70年」を基準とし、建築年からの経過年数を差し引いた数値（令和3年度時点での残年数）

② 「関連度」について

「耐震」とは、

- A・・・昭和56年6月1日以降に建築基準法に基づく建築確認済証が交付された施設（新耐震基準適合施設）、新耐震基準適合施設以外で耐震診断の結果、耐震化の必要がない施設または耐震化済の施設
- B・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震性については未調査で不明とされる施設
- C・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震診断の結果、耐震化が必要とされる施設

「防災」とは、

羽曳野市地域防災計画で防災中枢拠点及び指定避難所等に指定されている施設に●印

③ 「利用実績」について

出典は、施設所管課の保有データをもとにしているため、利用者数の根拠が異なる。各表の末尾の欄外に記載

④ 「棟別」について

施設によっては、棟別に建築年数が異なる場合があるため、そのような場合は、棟別による記載

⑤ 「修繕費」について

施設の所管課における修繕費の年度決算額

図表3

1. 行政系施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費(千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
市役所本館		S49	23	11,439	C	-	-	5,284
市役所別館・総合福祉センター		H10	47	5,216	A	●		5,193
支所		S46	20	399	A	●	56,697	58
							52,597	0
							49,857	30

※利用実績：利用者数

2. 市民文化系施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費(千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
羽曳が丘コミュニティセンター (MOMO プラザ)		H5	42	820	A	●	39,111 67,791 37,513	0 0 0
丹比コミュニティセンター (丹治はやプラザ)		H8	45	1,008	A	●	28,494 35,233 21,029	0 0 0
東部コミュニティセンター (石川プラザ)		H14	51	1,319	A	●	35,751 47,321 26,074	0 0 0
市民会館		S44	18	2,136	C	●	74,922 60,301 25,287	0 0 0
緑と市民の協働ふれあいプラザ (エコプラザはにふ)		H24	61	475	A	-	7,532 6,766 3,723	0 264 327
恵我之荘集会所及び恵我之 荘老人いこいの家		S54	28	199	B	-	1,124 878 812	28 99 80
人権文化センター		S40	14	396	C	●	-	159 52 0
古市集会所及び古市老人い こいの家		S55	29	216	B	-	11,637 9,564 3,981	0 0 0
陵南の森総合センター		S58	32	4,437	A	●	118,980 114,572 58,146	1,203 920 2,515
生活文化情報センター (LIC はびきの)		H12	49	16,377	A	●	221,119 227,073 80,160	11,970 11,301 10,545
白鳥児童館		H10	47	360	A	-	13,087 10,509 6,078	46 50 40

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費(千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
青少年児童センター		S59	33	2,595	A	●	43,717 43,421 28,206	50 299 3,542
青少年センター (古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
陵南の森図書館 (陵南の森総合センター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「陵南の森総合センター」参照						
羽曳が丘図書館 (羽曳が丘コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「羽曳が丘コミュニティセンター」参照						
古市図書館 (古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
丹比図書館 (丹比コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「丹比コミュニティセンター」参照						
中央図書館 (生活文化情報センター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「生活文化情報センター」参照						
東部図書館 (東部コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						
文化財課作業所・展示施設	作業所 事務所 事務所 展示室	S58 S63 H3 H8	32 37 40 45	630	A	-	946 2,610 591	134 1,189 472
陵南の森生きがい情報センター		H13	50	172	A	-	228 224 220	103 0 0
はびきの庵円想		H9	46	134	A	-	1,392 885 333	0 0 0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

3. スポーツ・レクリエーション系施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
市民体育館		S50	24	2,662	C	●	54,899 53,664 58,922	799 0 0
健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場		H22	59	117	A	●	37,107 38,049 30,508	0 49 0
総合スポーツセンター (はびきのコロセラム)		H9	46	11,837	A	●	368,748 336,677 181,329	2,042 1,134 3,267
グレースヒルスポーツ公園		H4	41	340	A	●	286 178 0	0 781 0
中央スポーツ公園		R1	68	855	A	●	- 0 0	- 0 0
峰塚公園		H23	60	199	A	●	2,679 3,882 1,260	0 0 0
駒ヶ谷駅西側公園 (コロコロふれあいパーク)		H24	61	105	A	●	365 366 365	197 170 209
道の駅 しらとりの郷・羽曳野		H19	56	586	A	●	838,940 833,555 836,750	1,141 166 1,415

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

4. 保健・福祉施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
高年生きがいサロン 2 号館		H13	50	473	A	●	5,457 9,036 1,281	0 195 573
高年生きがいサロン 3 号館 (東部コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						
高年生きがいサロン 5 号館		H15	52	410	A	●	7,001 10,340 2,493	0 171 258
高年生きがいサロン 6 号館		H16	53	502	A	●	11,403 15,127 4,846	0 15 128
保健センター		S62	36	2,265	A	●	20,495 18,384 12,455	4,117 685 520
向野老人いこいの家		H1	38	535	A	-	3,329 2,465 1,903	42 1,265 105
埴生南老人いこいの家		S53	27	212	B	-	3,329 2,465 2,157	382 121 27
いきいきワークプラザ 2 号館		H10	47	214	A	-	0 0 0	0 6 0
シルバーワークプラザ		H7	44	431	A	-	0 0 0	0 243 0
生活介護事業所		H5	42	298	A	-	0 0 0	0 0 0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

5. 子育て支援施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績			修繕費(千円)		
					耐震	防災	H30 R1 R2	H30 R1 R2	H30 R1 R2			
古市複合館 (古市みらい館)		H24	61	523	A	-	10,445	63				
							8,915	372				
							5,128	26				
子育て支援センターむかいの (向野保育園内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「向野保育園」参照										
子育て支援センターふるいち (古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照										
留守家庭児童会 羽曳が丘教室 (羽曳が丘小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「羽曳が丘小学校」参照										
留守家庭児童会 古市南教室 (古市南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「古市南小学校」参照										
留守家庭児童会 埴生南教室 (埴生南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「埴生南小学校」参照										
留守家庭児童会 丹比教室		H12	49	104	A	-	-	0				
							809	0				
							80	0				

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

6. 学校教育系施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
羽曳が丘小学校	1-1号棟	S44	18	1,120	A	●		
	1-2号棟	S44	18	84	A			
	1-3号棟	S49	23	289	A			
	1-4号棟	S55	29	26	A			
	2-1号棟	S44	18	519	A		901	2,047
	2-2号棟	S45	19	509	A			
	2-3号棟	S55	29	511	A		899	2,376
	3号棟	S44	18	1,485	A		865	3,135
	4号棟	S44	18	141	A			
	5号棟	S49	23	518	A			
	6号棟	S55	29	235	A			
	7号棟	S47	21	556	A			
	西浦東小学校	1号棟	H4	41	1,644	A	●	207
2号棟		H4	41	804	A			
3号棟		H4	41	1,252	A		193	2,376
4号棟		H5	42	883	A		166	3,135
西浦小学校	1-1号棟	S40	14	247	A	●		
	1-2号棟	S41	15	437	A			
	1-3号棟	S42	16	512	A			
	1-4号棟	S51	25	605	A			
	2号棟	S51	25	11	A		458	2,047
	3号棟	S54	28	1,282	A		447	2,376
	4-1号棟	S58	32	1,157	A			
	4-2号棟	S63	37	385	A		438	3,135
	5号棟	S63	37	122	A			
	6号棟	H7	44	104	A			
7号棟	H8	45	913	A				
駒ヶ谷小学校	1-1号棟	S48	22	628	A	●		
	1-2号棟	S50	24	792	A			
	1-3号棟	S54	28	494	A		93	2,047
	2-1号棟	S54	28	132	A		91	2,376
	2-2号棟	S58	32	66	A			
	2-3号棟	S59	33	689	A		87	3,135
	3号棟	H9	46	931	A			
恵我之荘小学校	1号棟	S49	23	2,483	A	●		
	2-1号棟	S49	23	20	A		338	2,047
	2-2号棟	S49	23	924	A		322	2,376
	2-3号棟	S49	23	867	A			
	3号棟	S52	26	340	A		342	3,135
4号棟	S54	28	700	A				
古市小学校	2-1号棟	S42	16	645	A	●		
	2-2号棟	S44	18	489	A			
	4-1号棟	S55	29	2,440	A		435	2,047
	4-2号棟	S62	36	165	A			
	5号棟	S62	36	685	A		435	2,376
	13号棟	H21	58	930	A		430	3,135
	14号棟	H23	60	675	A			
	15号棟	H23	60	83	A			

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (m)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2	
					耐震	防災			
古市南小学校	1号棟	S47	21	1,460	A	●	259	2,047	
	2号棟	S47	21	222	A				
	3号棟	S48	22	791	A				
	4号棟	S48	22	38	A				
	5-1号棟	S48	22	844	A				259
	5-2号棟	S48	22	566	A				258
	5-3号棟	S51	25	644	A				
	6号棟	S53	27	650	A				
高鷲小学校	1-1号棟	S43	17	666	A	●	374	2,047	
	1-2号棟	S43	17	713	A				
	1-3号棟	S45	19	345	A				
	1-4号棟	S50	24	6	A				
	2-1号棟	S40	14	421	A				369
	2-2号棟	S45	19	175	A				350
	3-1号棟	S41	15	1,113	A				
	3-2号棟	S47	21	795	A				
	4号棟	S56	30	1,294	A				
	5号棟	H5	42	987	A				
8号棟	S45	19	67	A					
高鷲南小学校	1-1号棟	S46	20	1,692	A	●	511	2,047	
	1-2号棟	S47	21	1,464	A				
	1-3号棟	S55	29	30	A				
	3-1号棟	S49	23	731	A				504
	3-2号棟	S49	23	565	A				498
	3-3号棟	S49	23	164	A				
	3-4号棟	S49	23	96	A				
	4号棟	S55	29	873	A				
5号棟	S50	24	610	A					
高鷲北小学校	1号棟	H11	48	1,187	A	●	321	2,047	
	2号棟	H11	48	2,875	A		314	2,376	
	3号棟	H16	53	329	A		300	3,135	
	4号棟	S47	21	1,246	A				
埴生南小学校	1-1号棟	S54	28	1,530	A	●	548	2,047	
	1-2号棟	S54	28	598	A				
	2号棟	S54	28	1,165	A				
	3-1号棟	S54	28	833	A				546
	3-2号棟	S54	28	1,365	A				536
	4号棟	S58	32	515	A				
5号棟	S56	30	705	A					
丹比小学校	1-1号棟	S48	22	673	A	●	444	2,047	
	1-2号棟	S50	24	788	A				
	1-3号棟	S53	27	249	A				
	1-4号棟	S55	29	210	A				
	2-1号棟	S53	27	381	A				403
	2-2号棟	S61	35	571	A				366
	3号棟	S55	29	1,289	A				
	4-1号棟	S61	35	285	A				
	4-2号棟	H12	49	330	A				
	5号棟	H6	43	913	A				

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
白鳥小学校	1号棟	S45	19	1,498	A	●	294 290 275	2,047 2,376 3,135
	2-1号棟	S45	19	554	A			
	2-2号棟	S47	21	503	A			
	2-3号棟	S50	24	337	A			
	2-4号棟	S50	24	169	A			
	2-5号棟	S50	24	6	A			
	2-6号棟	S58	32	257	A			
	3号棟	H17	54	259	A			
	5号棟	S50	24	540	A			
7号棟	S52	26	21	A				
河原城中学校	1号棟	S57	31	1,963	A	●	535 531 505	4,340 5,626 4,113
	2号棟	S57	31	1,948	A			
	3-1号棟	S57	31	2,476	A			
	3-2号棟	S57	31	102	A			
	4号棟	S61	35	262	A			
	5-1号棟	S57	31	134	A			
	5-2号棟	S57	31	1,057	A			
	5-3号棟	S57	31	222	A			
高鷲中学校	1号棟	S54	28	835	A	●	395 369 348	2,246 3,491 2,429
	2号棟	S54	28	2,134	A			
	3号棟	S54	28	2,588	A			
	4号棟	S59	33	261	A			
	5号棟	S55	29	1,232	A			
高鷲南中学校	1-1号棟	S52	26	649	A	●	431 419 424	2,246 3,491 2,429
	1-2号棟	S52	26	496	A			
	1-3号棟	S52	26	1,350	A			
	1-4号棟	S52	26	247	A			
	1-5号棟	S56	30	494	A			
	2-1号棟	S52	26	288	A			
	2-2号棟	S52	26	1,052	A			
	2-3号棟	S52	26	1,491	A			
	3号棟	S52	26	44	A			
	4号棟	S54	28	1,025	A			
	10号棟	H9	46	10	A			
峰塚中学校	1-1号棟	S48	22	3,695	A	●	961 907 871	2,246 3,491 2,429
	2-1号棟	S48	22	960	A			
	2-2号棟	S51	25	322	A			
	3号棟	S55	29	38	A			
	4号棟	S55	29	1,135	A			
	5-1号棟	S59	33	564	A			
	5-2号棟	S59	33	158	A			
	6-1号棟	S50	24	1,200	A			
	6-2号棟	S52	26	14	A			
	6-3号棟	S52	26	71	A			
	6-4号棟	S52	26	142	A			
	9号棟	S59	33	79	A			
	11号棟	H3	40	56	A			
12号棟	H10	47	6	A				

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2		
					耐震	防災				
誉田中学校	4-1号棟	S55	29	1,253	A	●	460	2,246		
	4-2号棟	S60	34	36	A					
	4-3号棟	S63	37	61	A					
	5号棟	S61	35	1,190	A				406	3,491
	6号棟	S53	27	1,220	A				378	2,429
	14号棟	H27	64	5,447	A					
はびきの殖生学園	1号棟	S47	21	1,511	A	●	404	4,294		
	2号棟	S48	22	2,859	A					
	3号棟	S48	22	535	A					
	4-1号棟	S48	22	259	A					
	4-2号棟	S48	22	644	A					
	5-1号棟	S48	22	300	A					
	5-2号棟	S53	27	296	A					
	6号棟	S48	22	975	A					
	7-1号棟	S48	22	1,310	A					
	7-2号棟	S48	22	791	A				419	5,867
	7-3号棟	S48	22	366	A				422	2,999
	8号棟	S57	31	754	A					
	9号棟	S48	22	140	A					
	14号棟	S47	21	891	A					
	15号棟	S48	22	931	A					
	16号棟	S48	22	166	A					
	17-1号棟	S48	22	60	A					
	17-2号棟	S48	22	489	A					
	18-1号棟	S48	22	253	A					
	18-2号棟	S53	27	256	A					
19号棟	S48	22	447	A						
20号棟	H25	62	90	A						
駒ヶ谷幼稚園		H6	43	394	A	-	8	538		
							18	584		
							19	125		
恵我之荘幼稚園		S53	27	445	C	-	39	84		
							33	414		
							29	61		
古市南幼稚園		S50	24	444	C	-	19	61		
							16	0		
							15	419		
古市幼稚園		H1	38	528	A	-	36	16		
							36	118		
							28	407		
高鷲南幼稚園		H13	50	783	A	-	50	170		
							30	811		
							42	947		

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2						
					耐震	防災								
埴生南幼稚園		S55	29	564	A	-	60	214						
							41	329						
							26	429						
埴生幼稚園	4号棟 5号棟	H23	60	490	A	-	42	166						
							S48	22	190	A				
								50	46					
							61	116						
西浦東幼稚園	1号棟 2号棟	H6	43	263	A	-	11	113						
							H6	43	124	A				
								14	157					
							10	364						
西浦幼稚園	3号棟 4号棟	S60	34	387	A	-	34	105						
							H1	38	62	A				
								19	0					
							19	114						
丹比幼稚園	5号棟 6号棟 7号棟	S53	27	180	C	-	28	351						
							H3	40	246	A				
								31	53					
							23	469						
白鳥幼稚園	1号棟 3号棟	S48	22	226	C	-	20	22						
							S57	31	224	A				
								11	106					
							10	271						
羽曳が丘幼稚園		H25	62	838	A	-	44	0						
													44	58
													57	101
はびきの保育園		S50	24	687	A	-	100	824						
													101	1,221
													106	295
下開保育園		S43	17	584	A	-	77	1,812						
													85	1,458
													84	516
軽里保育園		S45	19	545	A	-	108	1,120						
													106	795
													98	1,631
向野保育園	1号棟 2号棟	S45	19	1,176	A	-	236	1,147						
							H20	57	1,485	A				
								224	1,732					
							215	2,320						

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円) H30 R1 R2
					耐震	防災		
島泉保育園		S46	20	522	C	-	86	364
							67	1,830
							53	549
認定こども園こども未来館たかわし		H29	66	1,347	A	-	101	54
							148	50
							143	130
第1 学校給食センター		S47	21	1,642	B	-	4,107	3,026
							4,066	4,021
							3,936	4,726
第2 学校給食センター		S52	26	722	B	-	1,774	1,512
							1,730	2,010
							1,710	2,362

※利用実績：在籍生徒・児童・園児数
学校給食センターは給食配給数

7. 市営住宅

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H30 R1 R2	修繕費 (千円)	
					耐震	防災		H30 R1 R2	H30 R1 R2
向野西住宅	1～3号棟 4号棟	S44 S47	18 21	6,228	C A	-	55 53 52	1,707	
								1,522	
								957	
向野中住宅	1号棟 2～3号棟	S45 S60	19 34	2,915	A A	-	31 30 29	737	
								657	
								413	
向野東住宅	1号棟	S46	20	2,531	A	-	40 38 38	1,943	
								695	
								435	
向野南住宅	1号棟 2号棟 3～4号棟	S38 S38 S39	12 12 13	2,211	C A C	-	25 23 22	1,125	
								1,003	
								631	
向野北住宅	1～2号棟 3号棟 4号棟 5号棟	S40 S41 S42 S43	14 15 16 17	5,203	C A C C	-	42 38 38	2,172	
								1,937	
								1218	
向野住宅		S32	6	169	C	-	5 5 5	0	
								0	
								0	
車地住宅		H8	45	4,566	A	-	58 60 57	1,164	
								1,038	
								652	

※利用実績：入居戸数

8. その他施設

施設名	棟別 (100 m以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (m)	関連度		利用実績		修繕費 (千円)	
					耐震	防災	H30 R1 R2	H30 R1 R2		
南食ミートセンター		H6	43	3,841	A	-	10,822	7,757		
							9,932	10,017		
							9,451	9,763		
向野共同浴場		S45	19	390	B	-	308	1,697		
							309	24		
							312	2,265		
育苗施設		H24	61	396	A	-	0	0		
							0	0		
							0	0		

※利用実績：利用者数

南食ミートセンターは処理頭数

5 施設分類ごとの取り組み施設の選定

施設分類ごとの管理に関する基本的な方針は、総合管理計画 51 頁から 66 頁までに定められています。ここでは、第 1 期アクションプラン期間中に取り組む施設について、施設分類ごとに①取り組みの方向性、②取り組み施設の選定、③検討施設の選定の 3 項目で整理します。

①取り組みの方向性

「2 第 1 期アクションプランの基本的方針」において示した安全性に配慮した施設管理を行うため、施設分類ごとに取り組みの方向性を記載しています。

②取り組み施設の選定

耐震項目が「C」であるもの及び施設設備の老朽化により施設利用者に影響を及ぼすものを選定し、第 1 期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③検討施設の選定

基本的に下記のいずれかに当てはまるものを選定しています。現時点で②には該当しないものの、今後、施設整備について検討していく必要性が高い施設となります。

ア 建築後 35 年（想定耐用年数の過半の年数）を経過している建築物で、
建築後に大規模改修等を行っていない建築物

イ 耐震性について未調査（耐震項目が「B」）である建築物

なお、「③検討施設の選定」で選定している施設にかかる投資的経費については、後述の「6 第 1 期アクションプランの取り組み」中、整備手法及び施設総量最適化のための手法の考え方に当てはめた上で、集約・複合化等を行うこととなった場合は、第 1 期アクションプランの投資的経費に算入します。

(1) 行政系施設

① 取り組みの方向性

- 行政系施設については、不特定多数の市民が利用する行政窓口であり、また防災拠点施設であることから、耐震性に課題のある施設については、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 市役所本館については、耐震項目が「C」であることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 検討施設の選定

- 支所については、耐震性に問題はないものの、建築から50年を経過し、老朽化が進んでいることから、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。

(2) 市民文化系施設

① 取り組みの方向性

- 市民文化系施設については、多くの施設が防災拠点に位置づけられていることから、耐震性に課題のある施設については、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 市民会館及び人権文化センターについては、耐震項目が「C」であることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 検討施設の選定

- 恵我之荘集会所及び恵我之荘老人いこいの家、古市集会所及び古市老人いこいの家については、耐震項目が「B」であることから、耐震診断を行い、利用者数も含めた状況把握に努め、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。
- 陵南の森総合センター、青少年児童センター及び文化財課作業所・展示施設は、建築から35年以上経過し、想定耐用年数（70年）の過半を経過しているため、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 取り組みの方向性

- スポーツ・レクリエーション系施設については、広域から不特定多数の利用があり、また多くの施設が防災拠点に位置づけられています。耐震性に課題のある施設及び老朽化により施設利用に支障をきたす恐れがある施設について、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 市民体育館については、耐震項目が「C」であることから第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。
- 市民プールについては、老朽化によりプールの利用に支障をきたす恐れがあることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。
- 駒ヶ谷テニスコートについては、テニスコートのひび割れが発生しており、施設の利用に支障をきたす恐れがあることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 検討施設の選定

- 対象施設なし

(4) 保健・福祉施設

① 取り組みの方向性

- 保健・福祉施設については、高齢者や身体障害者の利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。既存の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、耐震性において問題はないものの、老朽化が進み利用に支障をきたしている施設については、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 対象施設なし

③ 検討施設の選定

- 埴生南老人いきいの家については、耐震項目が「B」であることから、耐震診断を行い、利用者数も含めた状況把握に努め、今後、施設整備に

かかる方向性を検討します。

- 保健センターについては、耐震性に問題はないものの、施設の老朽化が進んでいることから、今後、施設整備にかかる方向性について検討します。

(5) 子育て支援施設

① 取り組みの方向性

- 子育て支援施設については、子どもの利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。既存の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、耐震性において問題はないものの、老朽化が進み利用に支障をきたしている施設については、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 対象施設なし

③ 検討施設の選定

- 対象施設なし

(6) 学校教育系施設

① 取り組みの方向性

- 学校教育系施設については、多数の園児・児童・生徒が長時間にわたり利用することや、多くの施設が防災拠点に位置づけられていることから、耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。
- また、老朽化が進み、大規模改修の必要性が認められる施設についても、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 5幼稚園（恵我之荘幼稚園、古市南幼稚園、高鷲幼稚園、丹比幼稚園、白鳥幼稚園）、1保育園（島泉保育園）については、耐震項目が「C」であり、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。
- 河原城中学校については、昭和57年建築以来大規模改修を行っておらず、施設の老朽化が著しいことから、第1期アクションプランで取り

組む施設として検討します。

- 学校給食センターについては、調理用設備を含めた老朽化が著しく、衛生水準を維持・継続するためには抜本的な改善が急務です。第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。
- 小学校、中学校、義務教育学校の屋内運動場については、柱や梁等の構造体だけではなく、天井材等の非構造部材も耐震化が必要とされていることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 検討施設の選定

- 建築から35年以上経過し、想定耐用年数(70年)の過半を経過し、建築後に大規模改修を行っていない幼稚園及び保育園については、将来の園児数や利用者のニーズを予測しながら、今後、施設整備にかかる方向性を検討します。

(7)市営住宅

① 取り組みの方向性

- 市営住宅については、入居者の将来予測等を勘案しながら、耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅、向野住宅については、耐震化済の棟がある一方で、耐震項目が「C」である棟も多数あることから、入居状況を含めて第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 検討施設の選定

- 対象施設なし

(8)その他施設

① 取り組みの方向性

- その他施設については、老朽化が進み、利用に支障をきたしている施設は、第1期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 向野共同浴場については、建築から 50 年以上が経過し、ボイラー設備が著しく老朽化しているため、今後施設の利用に支障をきたす恐れがあります。また、市営住宅の集約建替等によって当初の設置目的は達成したと考えられます。そのため、第 1 期アクションプランで施設整備にかかる方向性を検討します。

③ 検討施設の選定

- 対象施設なし

(9) インフラ施設

① 取り組みの方向性

- 既存の道路施設については、舗装維持管理計画及び橋梁長寿命化修繕計画に沿った整備を順次実施し、道路施設の安全性の向上及び長寿命化を図ります。
- 公園施設については、老朽化が進み利用に支障をきたしている施設は、今後施設整備にかかる方向性を検討します。

② 取り組み施設の選定

- 市が管理する道路施設

③ 検討施設の選定

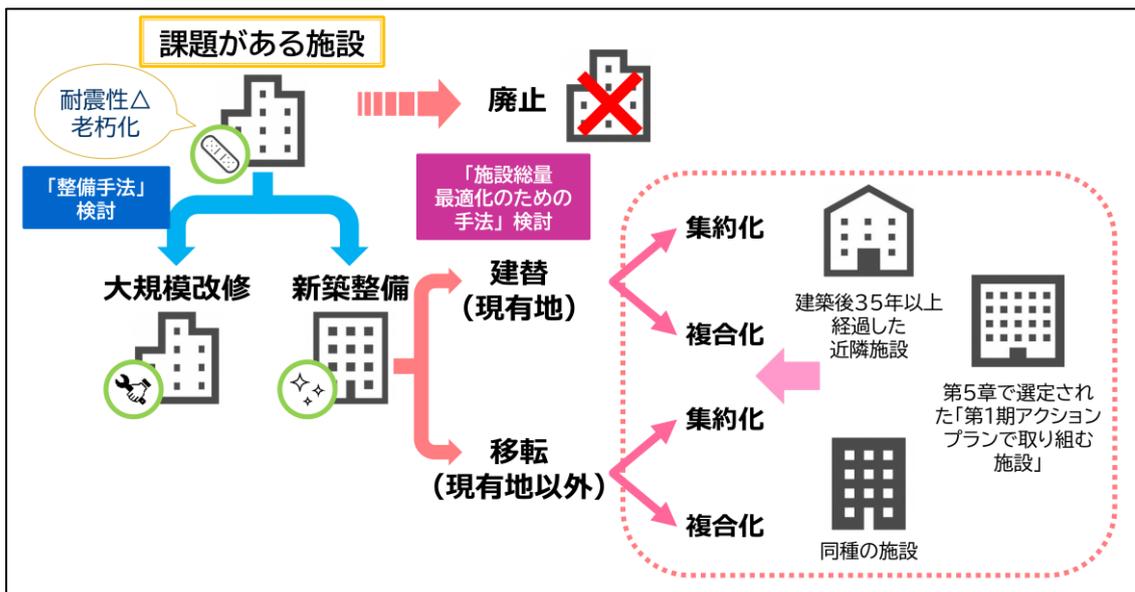
- 対象施設なし

6 第1期アクションプランの取り組み

(1) 整備手法及び施設総量最適化のための手法

前掲の「5 施設分類ごとの取り組み施設の選定」において、第1期アクションプランで取り組む施設を選定しました。

これらの施設については、以下の項目に沿って分析の上、整備手法（大規模改修・建替・移転をいう。）及び施設総量最適化のための手法（集約化・複合化・廃止をいう。）において、より効果的かつ経済的な方法を検討します。



① 整備手法の検討

第1期アクションプランで取り組む、耐震性に課題がある施設や老朽化が進む施設について、安全確保等を目的とした大規模改修を行うか、もしくは施設を新築するかを検討します。

検討にあたっては、施設の利用状況や敷地条件を勘案し、適切な手法を選定します。

その結果、大規模改修を行わず施設を新築する場合は、あわせて現有地での建替を行うか、現有地以外の土地への移転を行うかを検討します。

なお、移転の場合は、市が保有する土地の利用を基本とします。

② 施設総量最適化のための手法の検討

本市がめざすべき人口の将来展望をふまえた上で、公共施設の施設総量の最適化を図るため、集約化・複合化・廃止による施設の再配置に取り組めます。

なお、「①整備手法の検討」により、建替や移転を行う場合は、あわせて他の施設との集約化や複合化について検討します。

集約化・複合化の主な対象施設は、以下に示すとおりです。

- 建築後 35 年以上（想定耐用年数 70 年の過半の年数）が経過した施設で、近隣に位置する施設
- 同種の施設
- 前掲「5 施設分類ごとの取り組み施設の選定」の「②取り組み施設の選定」において選定された施設

(2) 取り組み内容

各施設の整備手法及び施設総量最適化のための手法や取り組み内容については次のとおりです。

① 市役所本館

市役所本館については、大規模改修を行うには、執務スペースの確保が課題であるため、新築での整備を基本に検討します。

なお、整備には広大な敷地が必要となり、移転は困難であると考えられるため、現有地での建替を中心に検討します。

また、施設総量縮減の観点から、保健センター等の近隣公共施設との複合化についても検討します。

② 市民会館

市民会館については、現有地での建替を基本に検討します。また、建替を行う際は、施設総量縮減の観点から規模の縮小に努めるとともに、近隣に位置し、建築から 35 年以上が経過している古市集会所及び古市老人いこいの家等との集約化についても検討します。

③ 市民体育館、駒ヶ谷テニスコート

市民体育館については、大規模改修を行い、耐震化及び長寿命化を図ります。

また、駒ヶ谷テニスコートについては、施設総量縮減の観点から、市民体育館屋外テニスコートとの集約化を検討します。

④ 市民プール

市民プールについては、施設の有効活用を図るため、中央スポーツ公園内に移転し、義務教育学校のプール授業においても活用します。

⑤ 幼稚園、保育園

恵我之荘幼稚園及び丹比幼稚園については、施設の耐震性に課題があ

り、就学前児童数の減少が今後も続くと見込まれていることから、向野保育園と集約化し、「向野こども園」として再編します。

その他の幼稚園及び保育園については、将来の園児数や利用者のニーズを予測しながら、「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針」に基づいて検討を行うとともに、施設の集約再編を図ります。

⑥ 人権文化センター、学校給食センター

耐震性に課題がある人権文化センターについては、建築から35年以上が経過している青少年児童センターとの集約・複合化を検討します。整備にあたっては、青少年児童センター敷地や集約建替えに伴い解体予定である市営住宅の跡地を利用した移転等を検討します。

学校給食センターについては、設備を含めた老朽化が著しく、衛生水準を維持するために抜本的な改善を図る必要があることから、新築での整備を行います。また、余剰地がなく、現有地での建替が不可能であるため、人権文化センター、青少年児童センターの施設整備とあわせた移転についても検討します。

⑦ 河原城中学校

河原城中学校については、耐震性に問題はないものの、施設の老朽化が著しく、安全かつ快適な教育環境を維持することが困難となっているため、大規模改修を行い、長寿命化を図ります。

⑧ 屋内運動場（小学校、中学校、義務教育学校）

小学校、中学校、義務教育学校の屋内運動場については、非構造部材の耐震化を引き続き行います。また、災害時の避難所としての環境改善を含めた改修を検討します。

⑨ 市営住宅

向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅、向野住宅は、耐震性に課題がある一部の住棟について、敷地の効率的な活用と施設総量縮減の観点から、敷地条件の良い向野東住宅エリアに集約化した上で建替を行います。

⑩ 向野共同浴場

向野共同浴場については、市営住宅の集約建替により当初の設置目的を達成したことから、廃止を検討します。

なお、施設が有する地域コミュニティ機能については、近隣施設との集約化を検討します。

⑪ 道路施設

既存の道路施設については、舗装維持管理計画及び橋梁長寿命化修繕計画に沿った整備を順次実施し、道路施設の安全性の向上及び長寿命化を図ります。

(3) 投資的経費の概算

第1期アクションプランで取り組む施設を整備するための概算費用は、図表4のとおりです。

なお、図表4に示す概算費用は、既存施設のほか、新規施設等も含めて算定しています。

新規施設等の整備は、まちづくりの指針である「第6次羽曳野市総合基本計画」に位置づけられた施策を実現するために取り組むものです。主な事業の方向性は以下のとおりであり、社会情勢を勘案しつつ、今後必要に応じて検討や整備を行います。

① 道路環境の整備

市民の利便性の向上と、より安全な道路環境の確保に向けて取り組めます。

主な検討事業
恵我ノ荘駅前南側広場整備
八尾富田林線関連道路整備

② スポーツ・レクリエーション活動拠点の整備・充実

だれもがライフスタイルに応じたスポーツ・レクリエーション活動を楽しめるよう、様々な機会の提供に取り組めます。

主な検討事業
ボール遊びなどの運動ができる広場整備

③ 観光振興を推進する仕組みづくり

既存の観光資源を最大限に活用するとともに、観光を取り巻く環境等の変化に対応しながら、新たな観光資源の創出等を推進し、交流人口の増加を図ります。

主な検討事業
地方創生交流拠点（旧浅野家住宅）整備

図表 4

施設分類	施設名	耐震	施設再配置の方向性	概算費用 (千円)
行政系施設	市役所本館	C	・建替 ・近隣施設との複合化を検討	8,040,000
市民文化系施設	市民会館	C	・建替 ・規模の縮小及び近隣施設との集約化を検討	950,000
	人権文化センター・ 青少年児童センター	C	・移転を検討 ・周辺施設との集約・複合化を検討	530,000
スポーツ・ レクリエーション施設	市民体育館	C	・大規模改修（耐震化を含む） ・屋外テニスコートについて、他施設との集約化を検討	430,000
	市民プール	—	・中央スポーツ公園内へ移転 ・学校プール授業で活用	510,000
	駒ヶ谷テニスコート	—	・他施設との集約化を検討	150,000
学校教育系施設	河原城中学校	A	・大規模改修	2,500,000
	高鷲幼稚園	C	・認定こども園こども未来館たかわしとして運用	
	島泉保育園	C	・認定こども園こども未来館たかわしに集約化	
	恵我之荘幼稚園	C	・向野保育園と集約化、向野こども園として再編	470,000
	丹比幼稚園	C		
	古市南幼稚園	C	・「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針」に基づき集約・複合化	1,000,000
	白鳥幼稚園	C		

施設分類	施設名	耐震	施設再配置の方向性	概算費用 (千円)
学校教育施設	学校給食センター	B	・移転 ・他施設との複合化を検討	2,660,000
	屋内運動場（小学校・中学校・義務教育学校）	－	・順次整備	750,000
市営住宅	向野西住宅	C	・集約建替	1,860,000
	向野東住宅	A		
	向野南住宅	C		
	向野北住宅	C		
	向野住宅	C		
その他施設	向野共同浴場	B	・地域コミュニティ機能について、近隣施設との集約化を検討	
インフラ施設	道路施設 (新規施設等整備費含む)	－	・順次整備	1,960,000
その他投資的経費	補助金、文化財関連事業、新規施設等整備費など	－	－	2,280,000
合計【令和3年度～令和8年度概算費用】				24,090,000

(4) スケジュール

図表4で示した概算費用は、総合管理計画の設定額である年間22億円を超えるため、一部事業については第2期アクションプランに継続して行うことで、投資的経費の平準化を図ります。

投資的経費の設定額、平準化等を考慮し、また各事業実施にあたり必要な基本計画作成等の検討期間を勘案した事業スケジュールは、図表5のとおりです。

図表5 羽曳野市公共施設等総合管理計画 アクションプラン（第1期）

	平成29～令和2年度	令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度				令和3～8年度 事業別概算費用 (千円)		
		6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月			
向野こども園		整備				運用																			470,000			
市民プール		整備				運用																			510,000			
市営住宅		整備				運用																			1,860,000			
河原城中学校		検討				整備・随時運用																			530,000			
幼稚園・保育園						検討				整備・随時運用																1,000,000		
学校給食センター		検討				整備				整備															2,660,000			
人権文化センター 青少年児童センター						検討				整備																530,000		
市民体育館						検討				整備																430,000		
テニスコート集約化						検討				整備																150,000		
市役所本館		検討												整備													150,000	
市民会館														検討								整備						20,000
屋内運動場 (小学校・中学校・義務教育学校)		整備・随時運用																				整備						750,000
道路施設 (新規施設等整備費含む)		整備・随時運用																				整備						1,960,000
その他投資的経費 (補助金、文化財関連事業、新規施設等整備費など)		整備・随時運用																				整備						2,280,000
平成29～令和2年度（決算額）																						令和3～8年度 事業費合計						13,300,000
※平成29年度（決算額）	1,657,195																											
※平成30年度（決算額）	2,281,691																											
※令和元年度（決算額）	2,367,770																											
※令和2年度（決算額）	2,278,871																											
年度別概算費用（千円）	平成29～令和2年度 (決算額)																											
	8,585,527	2,440,000	2,790,000	1,520,000	2,790,000	2,980,000	780,000																					
		平均年間予算額																						2,188,527				
		平均年間予算額																						2,188,527				

検討：基本構想、事業手法検討等
整備：基本設計・実施設計・工事施工

(5) 取り組み体制とアクションプランの推進と見直し

① 推進本部会議

推進本部会議（羽曳野市公共施設等総合管理計画推進本部設置要綱（以下「要綱」という。）第3条第4項）は、要綱第1条で、「総合管理計画に基づき、アクションプランの策定、本計画の見直し等を行い、公共施設等マネジメントを推進する」と規定されています。アクションプランの適切な見直しを含めて、検討すべき事案があれば必要に応じて推進本部会議を開催します。

② ワーキンググループ

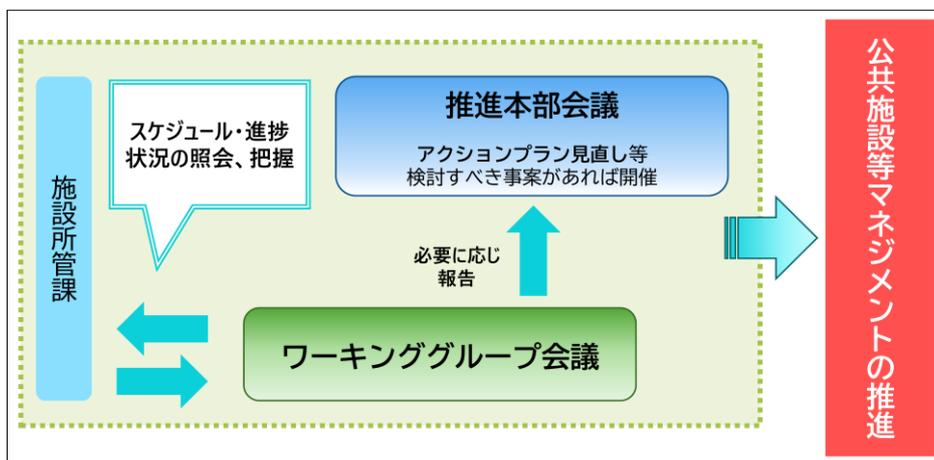
ワーキンググループは、要綱第4条の規定により推進本部の業務を補佐するために設置されています。

図表5で定めた各施設の整備スケジュールの進捗状況を把握するとともに、施設の所管課に対し、予算及び国・府補助金等の措置状況や施設の管理方法等についての確認を行い、大きな変更が生じた場合など、必要に応じて推進本部会議に報告します。

③ アクションプランの推進と見直し

今後の事業については、図表5に示すスケジュールに沿って推進していきますが、市民ニーズ、社会情勢や財政状況の変化に応じて、柔軟に対応する必要がでてくることも想定されます。

したがって、アクションプランの推進にあたっては、事業ごとのスケジュールや整備内容について進捗状況を把握するとともに、大きな変更が生じた場合は、必要に応じてアクションプランの見直しについても検討していきます。



7 第2期アクションプランに向けて

第1期アクションプランにおいては、耐震性に課題のある施設及び老朽化により施設利用に支障をきたす恐れがある施設を優先して取り組むこととしています。今後は、これらの取り組みに加え、計画的な予防保全を行うことが重要となります。

各施設の整備の進捗状況を適切に把握し、進行管理を行うとともに、将来にわたって持続可能な施設管理を実現するため、第2期アクションプランの策定に向けた検討を進めます。

公共施設の更新問題は、長期的な視点で計画的に取り組む必要があるため、今後とも、横断的な取り組み体制のもと、社会情勢を見極めながら施設ごとの適切な対応を図り、施設総量の最適化、投資的経費の平準化に取り組めます。

羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプラン

(第1期 平成29年度～令和8年度)

発行日：平成29年12月（令和3年12月改訂）

発行：羽曳野市

編集：総務部行財政経営室行財政改革推進課

住所：大阪府羽曳野市誉田4丁目1番1号

電話：072-958-1111（代表）